平成３１年度　１学期始業式　校長の話

平成３１年４月８日　校長　荻野隆之

元気にあいさつをしましょう。「おはようございます！」
みなさん、進級おめでとうございます。
一つ、学年が上がり、１学期がスタートしました。
今、みなさんは、「さあ　がんばるぞ」という気持ちで今日の日を迎えたことでしょう。その気持ちをいつまでもおぼえておいてください。
明日は３３名の新１年生が入学します。上級生のみなさんは、やさしく、温かくむかえてあげてくださいね。お願いします。
今日は、新学期がスタートしたとても大切な日なので、皆さんにがんばってほしいことを３つお話しします。しっかり聞いてください。

１つ目は、「元気にあいさつをしましょう」ということです。明るく元気なあいさつは相手の心も明るく元気にします。また、出会った人に自分からあいさつをすると大変気持ちが良いものです。きっと経験のある人はたくさんいるでしょう。どの子も、自分から進んで言えるようになってほしいと思います。

２つ目は、「人の話をしっかり聴く」ということです。今の皆さんのようにです。先生の話、友だちの発表、地域の人からの励ましなど、じっくり聴いて下さい。聴くことがしっかりできる人は、勉強もよくできるようになります。

最後３つ目は、「友だちを大切にしましょう」ということです。友だちは一緒に遊んだり、時にはケンカをしたりしながら、共に笑ったり泣いたりしてくれます。そういう仲間を大事にしてほしいのです。ふだんよく遊ぶ友だちだけではありません。同じ学年の人たち、また中町南小学校の他の学年の人たちにも、やさしい言葉をかけてください。人が嫌がることを言ったりしたりしてはいけません。笑顔がいっぱいの学校に、みんなでしていきましょう。

今、私は、３つのことをお話ししました。
これは去年も言ったことです。それだけ大切なことだということです。
１年がたったとき、ここにいる一人ひとりが、明るく元気に、そして人にやさしく仲良くしていけるように育っていることを願っています。
これで、校長先生からのお話を終わります。